アジア高校生架け橋プロジェクト

平成30年度予算額：200，640千円（新規）

アジア諸国で日本語を学ぶ優秀な高校生を日本全国の高校に招聘。日本の高校生と共に学び合い、国際交流を深める。 ＜今後5年間で1000人規模の交流を実現＞

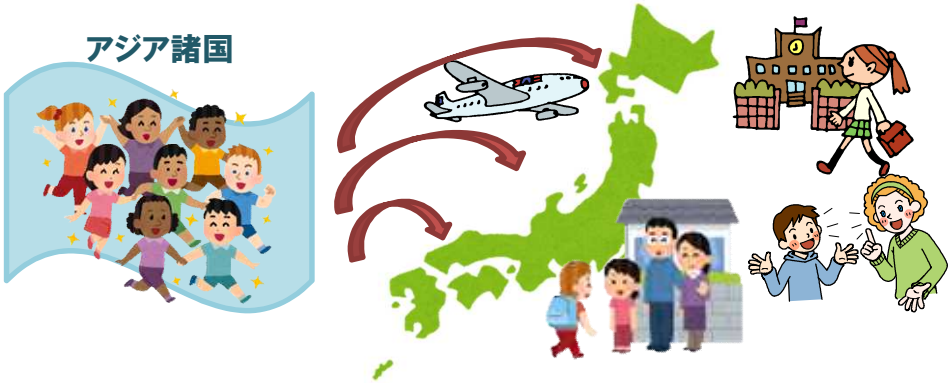
※平成30年度100人。次年度以降、拡充予定。

■第23回国際交流会議「アジアの未来」総理大臣スピーチ（H29.6.5）＜抜粋＞

「日本語を学ぶアジアの高校生たちに、10か月、日本で暮らせる機会を提供します。規模は今後5年で1000人。」

＜ポイント＞

- ☑ アジア高校生を半年～1年間程度招聘
- ☑ 日本各地でホームステイや寮生活をしながら日本の高校で勉強
- ☑ 休日には文化体験、地域交流、国内企業でのインターンシップ等



期待される効果

○多くの日本の高校生が、海外に行かずして国際交流を経験

→ 1クラス40人 × 1000人
＝ 40,000人が国際交流！

○海外の若者が日本の生きた「教育」、「文化」等を体験

○日本の高校生の留学意欲や国際的素養の向上

○日本とアジアの高校ネットワークの構築

○互いの国に精通したリーダー、架け橋となる人材の育成